

きょうの紙面



めぐみさん拉致46年 母、首脳会談求め

岸田文雄首相にも手紙を書いたという横田早紀江さん(87)。今月15日でめぐみさんの拉致から46年がたつ。日朝首脳会談の実現を強く求めた。

ラミちゃん殿堂祝う



横浜銀、神奈川銀統合半年 13
損保ジャパン親会社も検査 12
「出自を知る権利」重視 19
税金の無駄遣い580億円 2

総合 2・3 TV解説・小説 15
スポーツ 4・5 地域 16~18
読者 9 社会 19~21
経済・商況 12~14

論説・特報 ▶ 7

人の心癒やす精神科の看護師



語る 10代で自傷し始めた。いま精神科で看護師として働く。「生きていてもいいかな」と思える。人の心を癒やせるならー。

神奈川新聞 THE KANAGAWA

2023年 [令和5年]

11月8日 [水]

先負 | 立冬

◎神奈川新聞社 29155号
〒231-8445 横浜市中区太田町2-23
総合受付 045-227-1111 [1ヵ月3500円・1部140円]

生前対策から相続税申告まで相続の専門家集団としてサポートします。

全14拠点(駅近)で安心の無料相談!
相談 24,000円以上 | 相続税申告 7,500円保証!

ランドマーク税理士法人グループ

お問い合わせ フリーダイヤル 0120-48-7271

きょうの天気

北の風やや強く後東の風、晴れ夜くもり
最小湿度35%、海上最大風速12m/s=横浜

	6時	12	18	24	最高気温	最低気温	降水確率	洗濯指数 [横浜]
横浜					22	16	0	
横須賀					22	15	0	
鎌倉					22	13	0	
相模原					21	10	0	
厚木					21	11	0	
小田原					22	11	0	
東京					22	15	10	

風邪予防情報 [横浜]

[感染危険度は中]

週間予報

下段大字: 最高気温 / 細字: 最低気温

	きょう	あす	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)
横浜							
降水確率	22/16	22/14	21/15	19/14	17/12	16/11	15/10
	0%	20%	70%	40%	40%	30%	20%
東京							
	22/15	21/13	21/14	19/13	17/10	16/10	15/8

被害補償に最大100億円

旧統一教会表明、国に供託

世界平和統一家庭連合(旧統一教会)の田中富広会長は7日、東京都渋谷区の教団本部で記者会見し、元信者らへの被害補償が必要になった際の際の原資として、60億~100億円を国に供託する意向を表明した。国に制度設計を求めたが、首相官邸幹部は「受け取る法的根拠がない」と実現に否定的な見解を示した。

会長「反省」も謝罪せず



記者会見する世界平和統一家庭連合(旧統一教会)の田中富広会長=7日午後、東京都渋谷区の教団本部

田中氏は冒頭で「このよ
うな事態に至ったことは深
く反省をしている。心から
おわびする」と頭を下げた
が、補償を求める元信者ら
への謝罪ではないとした。
政府の解散命令請求につ
いては「信教の自由、法の支
配の観点から到底受け入れ
ることはできない」と述べ、
教団として改めて全面的に
争う姿勢を示した。

弁護士が集団交渉で教団に
請求している総額が約39億
円であることを踏まえ「念
のため100億円」と語っ
た。
教団の総資産額は明らか
にせず「解散命令裁判が確
定するまでは、資金の海外

- 旧統一教会
会員のポイント
- 元信者らへの被害補償の原資として60億~100億円を国側に供託する
 - 解散命令請求は信教の自由、法の支配の観点から到底受け入れることはできない
 - 解散命令裁判が確定するまで資金の海外移転はしない。財産保全のための立法の必要性は全くない
 - このような事態を深く反省。心からおわびする。教団に過ちがあれば謝罪するが、現在は被害者、被害金額も不明確だ

移転は考えていない」と説明。海外移転を懸念して議論されている財産保全のための立法については「必要性は全くない」と強調し、警戒感をにじませた。供託は「不安をお持ちの方のため」とした。
弁護士は潜在的な被害額を含めると1千億円程度の

真鶴町長選5人立候補

12日投票開票 町政立て直し争点

町長の解職請求(リコール)成立に伴う真鶴町長選は7日、告示された。立候補したのはいずれも新人で、届け出順に著述業の世古口裕司氏(56)無所属、元横須賀市議の小林伸行氏(48)無所属、元町職員細田政広氏(64)無所属、会社社長AIメイヤー氏(50)無所属、医師の竹下英里氏(55)無所属の5人。

例の町長選は、松本一彦町長(当時)による選挙人名簿の不正利用に端を発する混乱が続く町政の立て直しを争点に、激しい混戦となる。投票日は12日。

町長公募(選挙中止)にも応募。水道や消防などの広域行政の見直しを訴える。細田氏は町職員を43年務め、豊富な行政経験をアピール。小中学校の建て替えや中学校の完全給食実施にも意欲を見せる。

立候補者(届け出順)

【読み方】氏名、
の順、顔写真や経歴

世古口裕司 56無新
著述業 健康食品
販売会 社社長 整
体師 医療専門学
校卒 校卒 岩

小林伸行 48無
町職員

細田政広 64無
会社社長

AIメイヤー 50無
医師

竹下英里 55無
医師

真鶴町長選関連記事
18・21面、同町議補
選2面に

